



# 森林基幹道 「今庄・池田線」開設工事に着手

かねてから整備計画中の森林基幹道「今庄・池田線」の着工が決まり、7月20日南越前町杣木俣地係の林道起点で、工事の安全と早期完成を祈願する安全祈願祭と起工式が行われました。

この事業は、南越前町杣木俣地係と池田町魚見地係を結ぶ総延長6.8km、幅員5.0mの森林基幹道で、南越前町側は2.6kmを整備します。県営事業として位置づけられ、平成24年度完成の予定です。

## 路線の概要

「今庄・池田線」は、南越前町杣木俣を起点（国道476号線に接続）とし、南越前町と池田町の町境を經由して終点の池田町魚見（県道池田南条線に接続）に至る総延長6.8km、幅員5.0mの森林基幹道（広域基幹林道）です。

この林道は、周辺森林を含めた豊富な森林資源の機能向上や流通経路の一部としての産業道路として、さらには山村の定住条件の改善にも大きな役割を果たす生活道路としての機能の発揮も期待されています。

## 路線全体計画

